

☆選挙と税金 教科書 P26,27

選挙権…選挙で投票する権利。18歳から。

国會議員、各自治体の首長、議員

⇒選挙で選んだ人=国民の代表が**税金**の使い道を決定

◎投票するときは、候補者や候補者の所属する政党の主張を知ることが大切。

- 投票率が低くなっていることが問題。

選挙シミュレーション

この枠はノートに書かない			
ピチカ一党	うにゅー連合	真党紅	水銀党
学校教育の充実を図ります。特にタブレットPCの配備は地域によって大きく差があり、教育格差の問題になっています。教育予算を大幅に増額し、全国の中学生に、1人1タブレットを支給し、自宅でも使えるようにします。 その財源を確保するために、消費税の増税をします。お財布は痛いかもしれません、子供は国の宝です。将来を見据えた政策です。	国民の生活を守るのが国の役割です。子供も高齢者も外国人もすべて分けへだてなく大事にすべきです。1人1タブレット配備も、高齢者福祉施設の増設も同時に行います。 ばく大な予算が必要になります。消費税だけでなく、所得税や住民税も大幅に増税します。税金は多くなりますが、その分リターンも多くなります。私たちは皆さんを幸せにします。	そもそも国民の生活の全てを国が守ろうとするのが問題です。憲法25条の通り、「健康で文化的な最低限度の生活」を保障すれば十分です。必要以上の政策は一切廃止して、それ以上は個人に任せるものとします。 公共サービスは大幅に減りますが、それは必要な予算も少なく済む、つまり税金も大幅に下げられるということです。減税ができるのは私たちです。	日本が豊かな国であったのも、これまで支えてくださった高齢者の皆様のおかげです。高齢者福祉の予算を大幅に上げ、高齢者の皆様とご家族が安心して生活できるように、高齢者施設を増やします。 その財源を確保するためには、消費税の増税をします。みなさんもいざれは高齢者になるのだから、この政策は無駄にはなりません。

自分なら__に投票する。理由は_____。

☆学習感想